



岩手・宮城・福島の隅々まで外国人旅行者を！ 外国人旅行者受入に取り組む地域へのトータル支援がスタート —平成27年度「新しい東北」先導モデル事業—

- 復興庁は、(株)ダイヤモンド・ビッグ社、(株)トラベリエンス、(一社)ジャパンショッピングツーリズム協会等と連携し、外国人旅行者の誘客に取り組む岩手・宮城・福島の観光地を支援します。(復興庁委託事業)
- 訪日外客数が平成27年上期だけで900万人を突破するなど増加の一途をたどる中で、いかに外国人旅行者と東北の観光地をつないでいくかが観光分野での復興・創生の鍵となります。
- 岩手・宮城・福島の旅館、酒蔵や通訳案内士など外国人旅行者の受入れに取り組む個々の事業者を、旅行商品造成の支援を通して線でつなぎ、地域での外国人旅行者受入の自発的な拡大を促進します。

(詳細は別紙をご参照ください)

【主な支援内容】

(1) 地域の着地型旅行商品造成を支援 (主に宮城・福島)

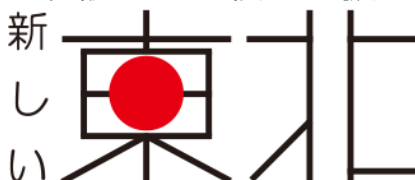
温泉と酒蔵という東北が有する豊富な地域資源をいかして、地域発のツアーを造成・販売する取組を支援します。

(2) 通訳案内士のツアー造成支援 (主に岩手)

東北各地の魅力を映像と記事で紹介することで東北への旅行需要を喚起しながら、地域の通訳案内士が個人向けの外国人旅行者に直接ツアーを販売できる仕組みを提供します。

(3) 免税店申請の支援

平成26年10月に新制度の運用が始まった外国人向け消費税免税販売制度を活用して、免税店の申請を希望する中小規模の店舗に申請手続きの相談などの個別支援を提供します。



問い合わせ先：復興庁 観光担当
電話：03-5545-7463
03-5545-7230
参事官補佐 地主
主査 牟田

【別 紙】

岩手・宮城・福島の隅々まで外国人旅行者を！ 外国人旅行者受入に取り組む地域へのトータル支援がスタート —平成27年度「新しい東北」先導モデル事業—

我が国を訪れる外国人旅行者は年々増加しています。2013年に訪日旅客数1000万人の目標を達成すると、2014年には1300万人に増加し、2015年は上半期（1月～6月）だけですでに900万人を超えています。今後、東京オリンピック・パラリンピックが開催される2020年に向けて、訪日旅客数は益々増加していくものと考えられます。

国を挙げての外国人旅行者の誘客の効果を東北にももたらすためには、東京や京都などの定番となっている観光地だけでなく、東北の各地の魅力を知ってもらい、実際に訪れてもらうことが必要です。しかしながら、風評被害に苦しむ東北では外国人旅行者の誘客や受入れに関心を持ち取組を始めている旅館や小売店等の事業者はまだ一部で、外国人旅行者の誘客の取組を大きな成果につなげるためには、個々の取組をつなぎ地域的な広がりを作っていくことが課題です。

そこで、復興庁は、平成27年度「新しい東北」先導モデル事業の一環として、(株)ダイヤモンド・ビッグ社、(株)トラベリエンス、(株)オリコム、(一社)ジャパンショッピングツーリズム協会等と連携し、東北各地で外国人旅行者の誘客に取り組む事業者への支援を開始しました。地域発の着地型旅行商品の造成、東北の魅力発信、通訳案内士の活動の場の提供、免税店申請の支援などを通して、民間企業のノウハウを活用しながら、まだ知られていない東北の魅力的な観光地と外国人旅行者をつなげるお手伝いを進めていきます。

1. 地域の着地型旅行商品の造成支援（主に宮城県・福島県）

東北の各地が有する温泉や酒蔵など豊富な地域資源をいかした地域発の着地型旅行商品の造成を、(株)ダイヤモンド・ビッグ社が支援します。商品造成は各県の旅行会社と共同で開発し、造成した商品は、地域のオプションツアーと旅行者をつなぐウェブサイト **Voyagin**（ボヤジン）内に特設ページを開設し販売します。主なターゲットは、欧米ならびに台湾の個人旅行者を念頭においています。

Voyagin の特設ページは8月20日から公開されます。

9月2日から4日にかけては福島県会津地域での欧米メディア向けのプレスツアーも実施します。

<プレスツアーの行程>

【9月2日】ほまれ酒造—喜多方ラーメン（昼食）—七日町街歩き（鶴の江酒造、絵ろうそく絵付け体験）—鶴ヶ城—会津武家屋敷—東山温泉

【9月3日】飯盛山（さざえ堂）—三島町生活工芸館（編み組体験）—道の駅尾瀬街道みしま宿（昼食）—第一只見川橋梁ビューポイント—からむし織の里（からむし織体験）—東山温泉

【9月4日】会津本郷焼—大内宿（自由散策・自由昼食）—塔のへつり—北会津

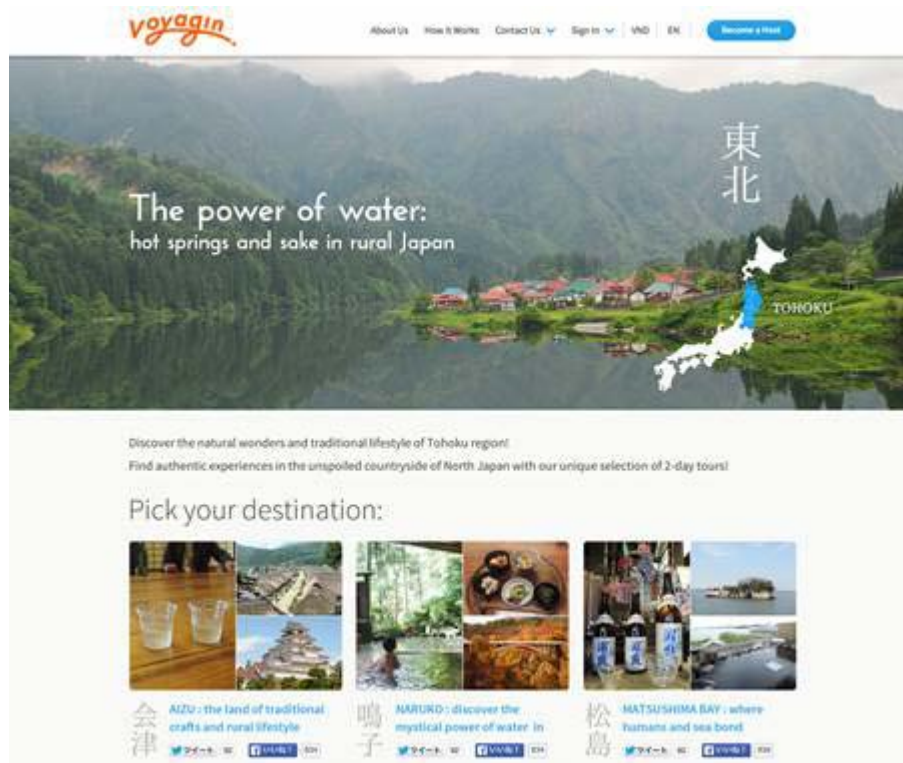
【別 紙】

にてフルーツ狩り

<Voyagin とは>

「旅行者に体験を提供したい」と思う現地の人々が企画した、『普通の生活が垣間見える』いままでにないユニークなツアーを探ることができるウェブ上のフリーマーケットです。

(特設ページ) <https://www.govoyagin.com/pages/tohoku>



プレスツアーについての問い合わせ先
株式会社ダイヤモンド・ビッグ社
メディア・マーケティング事業本部
弓削 03-3553-6660 yuge@arukikata.co.jp

2. 通訳案内士のツアー造成支援（主に岩手県・福島県）

株式会社トラベリエンスが主体となり、東北の魅力を知り尽くした東北の通訳案内士によるツアーの造成を支援し、東北の魅力を体感できるツアーを外国人旅行者に直接販売する機会を提供します。これまで通訳案内士の活躍の場は旅行会社や通訳案内士団体等を通じて依頼を受けることが大半でした。しかしながら、我が国を訪れる外国人旅行者の旅先やニーズは多様化する傾向にあり、地域の魅力を熟知した地元発のツアーが今後さらに求められるようになると考えられます。旅行会社等による仕事の依頼を待つのではなく、地域の通訳案内士の側から東北の魅力を体感できるツアーを提案することで、多様化する外国人旅行者のニーズに応えられる東北を創生するとともに、東北の通訳案内士が活躍できる場の拡大につなげます。

【別 紙】

<プロジェクト概要>

個人向けの外国人旅行者に直接ツアーを販売できる仕組み「プラネタイズ」(<http://planetyze.com>)を活用し、約50の映像と約120の記事をウェブサイトで紹介し、観光地の魅力を紹介することで東北への旅行需要を喚起しながら、地域の通訳案内士が訪日外国人向けの観光ツアーを販売する場を提供します。
(プラネタイズ) <http://planetyze.com>

<映像のイメージ>



<記事・観光ツアーのイメージ>

3. 免税店申請の支援

株式会社オリコムと一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会が、東北の中小規模の店舗を中心に、外国人向け消費税免税販売制度の活用した免税店の申請を個別にサポートします。

【別 紙】

<これまでの免税説明会との違い>

本事業では免税制度の概要説明程度に留まることなく、免税に関わる申請の方法などを具体的な内容を盛り込んだより実務的な説明会を開催します。全国各地で免税説明会を開催している一般社団法人ジャパンショッピングツーリズム協会池田直久氏を招聘し、専門家による分かりやすい説明会を開催することで免税店化への関心を高めます。さらに、免税店の申請手続きを円滑に進められるよう免税店化に意欲のある店舗から個別に相談を受け付け、免税店の申請を途中で諦めることの無いように申請までのフォローを行ないます。

また、説明会では、既に免税店として地元で活躍している事業者の声も紹介する予定としており、免税店化された後の販売体制についてのノウハウの共有と不安の払しょくを図ります。実際に外国人旅行者への販売で実績を上げている店舗の経験を共有することで、免税店になることへの関心を高めることにもつながります。

<免税店となった事業者への商品開発支援>

本事業を通して免税店となった店舗にアンケートなどのご協力をいただき、外国人旅行者の購買に関する情報を共有・分析します。各店舗に取扱すべき商品や価格帯などを提案し、東北での外国人旅行者の消費拡大につなげます。

<説明会の開催予定>

9月中旬より下記の通り各県2回の説明会を予定しております。

(宮城県)

9月16日(水) : 気仙沼市内

気仙沼観光コンベンション協会の協力により開催。

10月中旬 : 仙台市内

仙台市、(公財) 仙台観光国際協会の協力により開催。

(岩手県)

10月中 : 盛岡市内、他1都市

岩手県商工会議所連合会の協力により開催。

(福島県)

10月中 : 福島市、他1都市

福島県観光物産交流協会の協力により開催。